



あなたと
NOSAIをつなぐ
かけはし

特集 収入保険

P2-3

加入者インタビュー

P4-5

より加入しやすく！制度が見直されます



お見舞い
令和5年7月の大雨被害で被災された
皆様に心よりお見舞い申し上げます。

P6-7 建物共済 住まいる

自然災害には総合共済
今からできる災害への備え

P8 園芸施設共済

予測できない自然災害に備える

P9 水稻共済

全相殺方式をおすすめします

P10-13 地域の話題

わがまちこの人

P14-15

NOSAIからのお知らせ



石川県農業共済組合

秋

2023
Vol.35

備えの種をまこう。

農業共済新聞 購読者募集中 年間購読料は5,520円です



「まさか」の事態に保険加入は必須



収入保険は作付品目に
関係なく、過去の平均収入と営農計画に基づいて補
償が決まる「農家の皆さま
に、加入の決め手や取

志賀町上野
加茂野 真奈美さん (50歳)

◆経営内容◆
水稻11ha、カボチャ20a、
サツマイモ20a、花き10a

キーワード
補償のわかりやすさ # 異常気象
病虫害 # 米価下落

リスクの懸念と周囲の勧め
元々、花や野菜に興味があり、栽培方法を学ぶためにい
しかわ耕稼塾で1年の研修を
受けたことが、農業を始める
第一歩でした。平成24年に就
農し、野菜や花きの栽培を始
めました。4年後に夫が実家
の水稻栽培を受け継ぎ、現在
は水稻やカボチャ、サツマイ
モ、花きを作付けています。

関係なく、過去の平均収入と営農計画に基づいて補
償が決まる「農家の皆さま
に、加入の決め手や取

能登町黒川
農事組合法人 岩井戸農産
代表理事 棚田 昭男さん (78歳)

◆経営内容◆
水稻76ha、菌床シイタケ5万床ほか

キーワード
気象災害 # 価格変動
地域農業の受け皿

予測できない事態に備える
平成8年に農事組合法人
岩井戸農産を設立し、水稻と
農閑期の収入源及び雇用確
保のために菌床シイタケを栽
培しています。コメは年間約
360ト、シイタケは通年で
約40ト、50トを出荷します。
水稻栽培には、スマート農
業を積極的に導入しています。
圃場や作業の進捗状況を一元
化し、パソコンやスマートフォン



多様なリスクに備え、法人経営を守る

令和3年産はコメの価格低
下、昨年はイノシシ被害での
収穫量が減り、コメの価格も
戻りませんでした。加えて、
ネキリムシの発生による食害
で花きが全滅し、出荷できず
補償を受け大変助かりました。
万が一、収入が減少したと
きに、補償があるとないとで
は精神的な余裕に大きな差が
出ます。補償がない場合、別
の作物を作ってカバーするな
どの方法もあると思いますが、
必ずしも上手くいくとは限ら
ないので、いざというときの

いざというときの助けに

収入保険には令和2年に加
入しました。NOSAIの説
明を受け、自分の過去の平均
収入と栽培計画に応じて補償
が決まる分かりやすさに魅力
を感じました。営農を続ける
中で、近年の急変する天候や
異常気象による災害が不安
だったことも加入の決め手で
した。当時、周りの農家さん
の加入が増えており、勧めて
もらったことも影響していま
す。

ンで共有できるので、作業管
理が簡単になり、計画も立て
やすくなりました。
シイタケ栽培は非常にデリ
ケートで少しでも条件が揃わ
ないと発芽しません。ハウス
内の温湿度管理を徹底し、昼
夜の気温差を10℃以上に保つ
など気をつけています。
幅広い補償が決め手
収入保険には令和元年から
加入しています。保険料等の
試算をNOSAIにお願いし
たところ、積立金額の大きき
に加入を迷いました。積立部
分は掛捨てではないとはいえ、
一年目の負担額が大きくて驚
きました。
それでも加入を決めたのは
予測できない気候変動や農産
物の価格変動などのリスクに
備えることが法人として重要
だと判断したからです。シ
イタケは従来の共済制度では
対象にならず、夏場に売れに
くいなど価格が変動します。
作付品目が限定的でなく、対
象となる事故も幅広いことが
加入の決め手となりました。

安定経営で地域農業を守る
令和2年にはシイタケが上
手く育たず、菌床1ブロック
当たりの収穫量が半減しまし
た。翌年は米価下落と気象災
害で野菜の収量が減少し、収
入減でした。2年とも保険金
を受け取り営農継続ができた。
収入保険を経営安定の一助
とし、地域の農地を守ってい
きたいです。



サツマイモ畑の除草は手作業
「田んぼも野菜も雑草との闘いで
す」と加茂野さん

保険加入は必須だと思えます。
新品目に挑戦
今後は、ブルーベリーやレ
モンといった果樹栽培を計画
しています。収入保険を後ろ
盾に、失敗を恐れずにチャレ
ンジしたいと思っています。
また、将来的には自家産の
もので加工品作りをしていき
たいです。



肉厚でプリプリとした食感が特
徴。じっくり焼くとうま味を感じ
られる

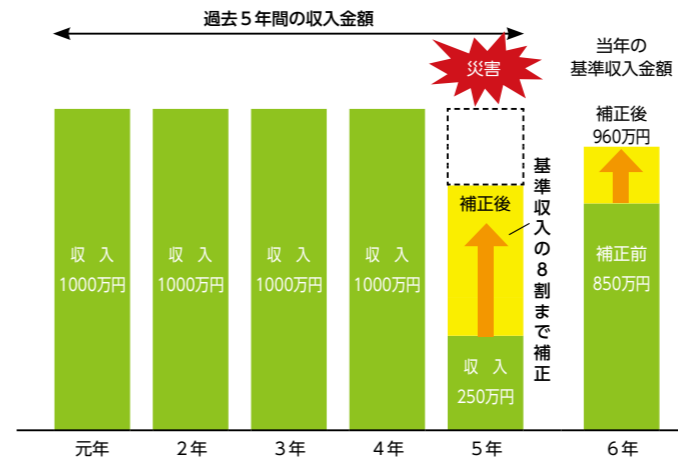
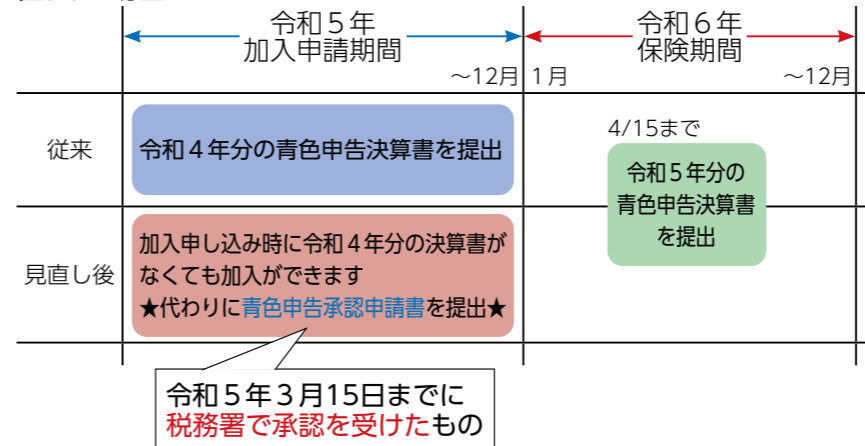
収入保険 令和6年契約より
より加入しやすく！制度が見直されます

加入要件緩和
青色申告実績1年分での加入ができます
令和6年に新規加入する場合、加入申請年の1年分（令和5年分）の青色申告実績があれば加入できるようになります。

収入の上方修正
気象災害特例が追加
甚大な気象災害（地震及び噴火を含む）を受け、農業収入が大きく減少した場合に被害年の収入金額を基準収入金額の8割まで補正します。

※特例適用には、市町が交付する被災証明及び被害状況が確認できる写真などが必要です。

個人の場合



加入された方には県、市町から補助があります

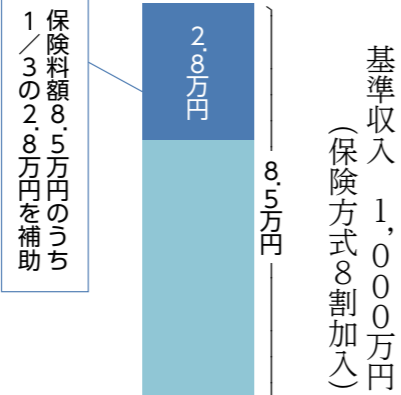
石川県と6市3町において、令和5年4月から令和6年3月に収入保険へ新規・継続加入された農業者の方に、保険料等の一部が補助（助成）されます。加入を検討されている方は、この機会にぜひNOSAIへご相談ください。

石川県

〈対象となる方〉
令和5年4月3日から令和6年1月31日に新規加入の申し込みをされた方

〈補助額〉
保険料（事務費を除く）の3分の1

〈補助額の目安〉



金沢市

個人・・・上限6万円
法人・・・上限10万円
*年度内に納入した保険料の半額を限度とし、右記の金額以内を助成

小松市

認定農業者・・・上限4万円
非認定農業者・・・上限2万円
*保険料の1/3、事務費の1/2の合計を補助

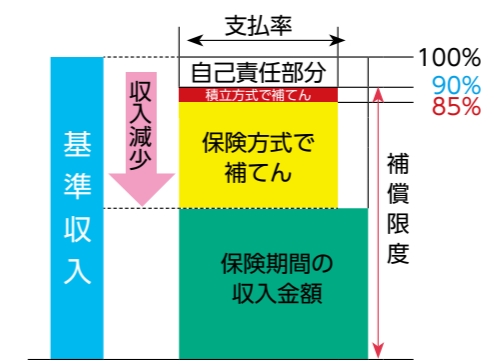
朗報 積立金の負担軽減タイプが新登場

積立金の負担軽減を求める声に応じて、保険方式による補償を充実するタイプが追加となります。保険方式の補償限度が、上限80%から90%に見直されます。

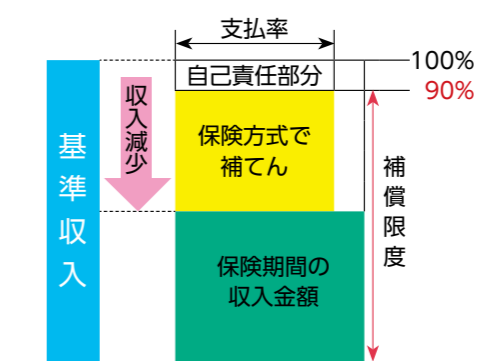
令和6年から 支払率9割を上限として選択

〈補償限度額90%での組み合わせ〉 青色申告実績5年の場合 従来の組み合わせに加えて①・②が選択可能

①保険方式 85%+積立方式 5%



②保険方式 90%



加入申請はインターネットで

農水省の共通申請サービスを利用して、インターネットで加入申請ができます。

いつでも
ご自宅から好きなタイミングでお手続き

早い
つなぎ資金の申請や保険金等の請求が迅速にできます

割引
付加保険料に割引あり
新規：4,500円
継続：2,200円

ご利用の際は
NOSAI職員がサポートします

能美市

年度内に納入した保険料の1/3を補助

かほく市

認定農業者・・・上限5万円
非認定農業者・・・上限3万円
*事務費と合わせて1/2を補助

羽咋市

認定農業者・・・上限4万円
非認定農業者・・・上限2万円
*事務費と合わせて右記の金額以内を助成（加入初年から3年間）

輪島市

認定農業者及び法人
非認定農業者・・・上限6万円
*事務費と合わせて1/2を補助

津幡町

水稻農家（5畝以上の耕作者）
認定農業者・・・上限5万円
非認定農業者・・・上限3万円
*年度内に納入した事務費と合わせて右記金額を限度として1/2以内を助成

宝達志水町

認定農業者・・・上限4万円
非認定農業者・・・上限2万円
*事務費と合わせて右記の金額以内を助成（加入初年から3年間）

穴水町

農業者負担の3/10以内
（1回目の補助額）
農業者負担の2/10以内
（2回目の補助額）
農業者負担の1/10以内
（3回目の補助額）
*事務費と合わせて10万円を限度として助成

※一部の市町の補助について、県の補助と差引をした額で補助を行います

確認して安心 **今からできる災害への備え**

地震や風水害などの災害時に身を守るためには、最新の情報に基づいて行動することが重要です。また、入手した情報が①いつの情報か ②誰からの情報か ③公式な情報かを確認しましょう。

情報収集は適切に

1. テレビ・ラジオを使う

- テレビやラジオで最新の気象状況や避難情報を確認しましょう
 - ・テレビのリモコンの「dボタン」を押すと情報が見られます。
 - ・外出時にはラジオの活用をおすすめします。

2. 携帯・スマートフォンを使う

- 事前登録して、情報が届くようにしておきましょう
 - ・yahoo! 防災アプリや市町の防災アプリなどが役立ちます。
 - ・事前に登録しておくことで、画面に表示されるプッシュ通知で最新情報を確認できます。
- 石川県防災ポータルを活用しましょう
 - ・県内の地域を指定して、避難情報や避難場所、気象情報などをチェックできます。

お住まいの市町の防災アプリをチェック!



石川県防災ポータルはこちら

持出品や備蓄品の保管

定期的に点検し、必要なときは入れ替えましょう。保管場所は家族内で共有しましょう。

◆非常用として備えておくもの

持出品	備蓄品
<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> 飲料水 } 1人 3日分程度
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	
<input type="checkbox"/> 衣類・履物	<input type="checkbox"/> 食料品
<input type="checkbox"/> 食料品	<input type="checkbox"/> ライト・ローソク
<input type="checkbox"/> ライター・ライト	<input type="checkbox"/> 簡易ガスコンロ
<input type="checkbox"/> 現金	
<input type="checkbox"/> 救急セット	
<input type="checkbox"/> 雨具 (防寒)	
<input type="checkbox"/> その他必要なもの	

詳しくは消防庁のチェックシートへ



身を守るために

揺れを感じたら

- ①しゃがむ・・・転倒防止
- ②隠れる・・・机の下などで頭や首を守る
- ③じっとする・・・揺れが収まるまで動かない

水害の危険があるとき

- ①避難のタイミングを逃さない・・・最新情報をチェックしましょう
- ②ハザードマップを確認・・・危険な場所を事前に確認しておきましょう
- ③高い場所へ避難する・・・あらかじめ避難場所を決めておくことが大切です



▲地震により破損した屋根

自然災害にはオールリスク対応型の

総合共済をおすすめします

近年、能登地方のみならず、国内各地で地震が頻発しています。また、本格的な冬を迎えるにあたり、暴風雨やドカ雪型の積雪などを引き起こす爆弾低気圧の襲来が予想されます。大切な財産を守るため、安心の補償を住まいるで見直しませんか？

総合共済で支払対象となる事故

火災共済の支払対象事故

- 火災
- 落雷
- 破裂・爆発
- 外部からの物体の落下・衝突
- 給排水設備の事故による水濡れ
- 盗難によるき損・汚損
- 騒乱に伴う破壊

+



風水害



土砂崩れ



雪害



地震・噴火・津波

自然災害

- ◆ **総合共済の加入限度額は1棟当たり4,000万円**
火災共済 (加入限度額は1棟当たり6,000万円) と合計で1億円までご加入いただけます。
※ただし、物件の共済価額(再取得価額)を超えるご加入はできません。

試算をご希望の場合はNOSAIにご相談ください

一般木造住宅の場合
1,000万円当たりの共済掛金 (年額) = 24,400円

◆特約付加でさらなる安心を

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------------|
| ①小損害実損填補特約
30万円までの損害共済金を補償 | ②臨時費用担保特約
損害共済金に 上乘せ して支払い |
| ③自動継続特約
更新手続き 不要 で安心 | ④新価特約
再取得・再建築 に必要な額を支払い |



詳しくはパンフレットへ



全相殺方式は、乾燥調製施設の計量結果などの客観的な資料で減収量を確認し、農家単位で補償する引受方式です。

- ポイント
- ①引受けの基準単収は農家の過去の出荷実績の平均
 - ②損害評価は農家の当年の出荷資料等で減収の有無で判断

引受け・・・基準単収は農家ごとの過去5カ年の出荷実績から算出します

下の表は補償割合9割で加入する方の過去5カ年の10a当たりの収量（単収）です。1番高い年と低い年を除いた3カ年の平均が基準単収となります。

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
10a当たりの収穫量 (kg/10a)	300	520	600	500	480

$$\text{基準単収} = (520\text{kg} + 500\text{kg} + 480\text{kg}) \div 3 = 500\text{kg}/10\text{a}$$

A (10a) 500kg	B (10a) 500kg	C (10a) 500kg
------------------	------------------	------------------

左図のように作付面積30aの場合

$$\text{補償する収穫量} = 1,500\text{kg} \times \frac{0.9}{(\text{補償割合})} = 1,350\text{kg}$$

損害評価・・・損害評価は出荷資料等より算出します

共済事故確認調査を行い、減収の判断は出荷資料等を基に把握します。

イノシシ被害で減収 + 50kg		
A (10a) - 400kg	B (10a) 500kg	C (10a) 500kg
A (10a) 100kg		

→ <出荷資料>

乾燥調製施設の計量結果	
当年の収穫量	1,150kg

$$1,350\text{kg} - 1,150\text{kg} = 200\text{kg} \quad (\text{補償対象分})$$

$$200\text{kg} \times 204\text{円} = 40,800\text{円} \quad (\text{支払共済金})$$

※令和5年産実績値。補償単価は、毎年農林水産省より公表されます。

税務申告書類によりどなたでも加入できるようになりました！

①JAなどの第三者へ乾燥調製を委託している方

または

②税務申告書類により収穫量が把握できる方

- ①・②の方はどなたでも全相殺方式に加入できます。
- ②の方は、出荷資料や収穫量を記帳した帳簿を基に収穫量等を把握するので、記録や帳簿の保管が必要です。

加入者インタビュー

金沢市打木町
太平 幸久さん (66歳)



共済加入が再建をサポート

昨年12月は、爆弾低気圧の通過により発生した、竜巻級の突風で7棟が全損被害となりました。台風と違って進路と時期が予測できず、威力が大きいため対策していても防ぎきれないのが怖いのです。5棟を再建するにあたって、昨今の資材高騰を受け、1棟当たりにかかる建設費用は以前の2倍近くです。NOSAIから支払われる共済金が助けとなり、園芸施設共済に加入していただき、良かったです。

風雪害に強いハウスを追求

風対策として本体には太いパイプを使用し、横に単管を入れ、T字やアーチ型の補強を施しています。積雪が50センチになるとハウス間には180センチ積もり、落ちた雪で本体の側面が圧迫されないよう、1棟ごとの間隔を広くしています。作物ごとにハウスの仕様が異なるため、地域の各部会で前年の反省を話し合い、翌年に生かすことで風雪に強いハウス作りを取り組んでいます。

◆経営内容
スイカ、太キウリなど10品目
▽ハウス40棟

冬になる前にココをチェック

- 被覆材に破れや穴はありませんか？
- 被覆材にたるみはありませんか？
- 被覆期間が短期の場合、被覆材を片付けていますか？
- 本体にゆがみなどの損害はありませんか？
- 単管や支柱などによる本体の補強はしていますか？
- 除雪する際の処分場所は確認しましたか？
- 融雪装置がある場合、正常に作動しますか？

能登地方（輪島特別地域気象観測所）

年	最深積雪量	平年値
令和3年	65cm	4cm (16.3倍)
令和4年	25cm	7cm (3.6倍)
令和5年	31cm	8cm (3.9倍)

最深積雪量と平年値の比較

加賀地方（金沢地方気象台）

年	最深積雪量	平年値
令和3年	65cm	5cm (13倍)
令和4年	37cm	4cm (9.3倍)
令和5年	29cm	8cm (3.6倍)

平年値＝連続する30年間の観測値から算出した平均値

◆積雪量は平年値よりも増加傾向に
左の図は加賀地方（金沢地方気象台）と能登地方（輪島特別地域気象観測所）における直近の最深積雪量をまとめたものです。近年、降雪量は平年値に比べて増加傾向にあります。最新の天気予報や、警報・注意報を確認して早めの対策をしましょう。本格的な降雪シーズンを迎える前に園芸施設共済への加入をおすすめします。

トマト産地をけん引 趣味のDJ活動が活力に

小松市今江町
北 大輔さん (38歳)

「今季のトマトは上々の出来です」



「試行錯誤していいものが作れた時が農業の一番楽しい時です」と話す北さん。両親と共にハウスで大玉トマトの栽培を中心に営農している。JA小松市夏秋トマト部会長を務め、北陸最大の生産量を誇るトマト産地の発展に尽力する。プライベートではDJ活動も10年以上続けており、趣味が仕事にプラスの影響を与えているという。

大学卒業後、サラリーマンを経て、平成24年に専業農家の父のケガをきっかけに就農した。小松市で最初にもみ殻水耕栽培のシステムを構築し、施設を増やすなどして、産地

おいしく、体に良いものを ハーブの魅力広めたい

津幡町湖東
ハーブ農園ペザン
取締役 九里 愛さん (36歳)



カモミール畑で九里さん

「おいしくて体にも良いのが一番」と話す九里さん。同園では、午前中に収穫したハーブをその日のうちにフリーズドライ加工する。フリーズドライハーブは、採れたての「香り」と「咲いてい

るままの美しさ」がしっかりと残される。熱風乾燥過程で出る苦みや渋さがなく、さわやかな口当たりで子供もおいしく飲めると評判だ。

河北潟の土は粘土質で保水性が高い。多年草でも、同じ場所に植えたままでは土が固くなり根を張れなくなるため、2〜3年に一度は抜いて土を起し別の場所に植え替える。一年草は毎年異なる場所に植えるという。また、マメ科のハーブなどを植えることで地力増進を図っている。



3包入りのティーバッグで少しずつ試せる

農福連携にも注力

平成27年から農福連携を実践し障害者施設の利用者20名ほどとともにハーブ栽培に取り組んでいる。農福連携技術支援者（農林水産省認定）となり、障害特性や性格との親和性を見極め農作業の指導を行い、将来的には担い手となるよう支援している。

の礎を築いてきた父の成果を無駄にしたくないという思いでの決断だった。

音楽を聴くことが好きで聴きたい曲のレコードを収集しているうち、人にも聴かせるようになりDJ活動を始めた。最近では、マルシェなどのイベントで曲をかけながら野菜を販売することもある。「曲をかける時は客層や年代を考慮して選曲します」と話す北さん。好きなジャンルは古いヒップホップ・ミュージックだが、ニーズに合わせてさまざまなジャンルの曲を取り入れ「独りよがりにならないDJ」として活動を続けている。

変化を掴み、産地を発展

お客に寄り添い、常にニーズを掴もうという姿勢は営農活動にも表れる。夏秋トマト部会長として県外の市場の視察等を行い、現在の売れ筋などを調査。産地として市場に安定したものを供給するため部会でのルール作りや意識の統一を図っている。北さんは「流行、需要が変化する中で、今後自分が進む方向を模索中です」と話す。



受け継がれてきた大玉トマト栽培の技法を軸にしながら近年は微生物を利用した土づくりや化学肥料・農薬を減らす栽培方法などにも取り組む。出荷は共同選果場のほか、農業青年グループで知り合ったレストランに直売し販路も拡大している。

北さんは「一つ大好きな趣味がある事で仕事が頑張れる。今後も趣味を糧に良い仕事をしたい」と楽しげに話す。

集めたレコードは4000枚を越えました



ぜひチェックしてください



Instagram



ホームページ



店舗情報
ハーブ農園「ペザン」
津幡町湖東1-9-7
営業日：土日祝日 10時〜17時

九里さんは「利用者さんがペザンの仕事に誇りを持てるようサポートしていきたい。食や体調改善など多様にあるハーブの魅力を広めていきたい」と笑顔をみせる。

自社産大豆活用 加工品で魅力アップ

白山市井口町
(農)井口グリーンワークス

代表理事

北村 真一さん (74歳)

大豆マヨは魚や肉と相性抜群



大豆マヨを手に亜沙美さん(左)と北村代表理事

(農)井口グリーンワークス(水稲、大豆など計35畝)では、自社生産の特別栽培大豆「いのくち大豆」(化学肥料・農薬を半減)を原料にしたマヨネーズ風の調味料「白山ふわとろ大豆マヨ」や、大豆と玄米粉の焼菓子「ソイジー」(2種)などを製造・販売している。

大豆マヨは大豆、米油、県内産の塩を使用し、卵や添加物不使用。口当たりが軽く、マヨネーズよりさっぱりとした味わいながら、自社生産のみそが隠し味となり、コクがある。商品の企画・製造は北村亜沙美さん(41)が主に担当し、なめらかな食感になるまで約半年間試行錯誤した。

昨秋に商品化し評判は上々だという。亜沙美さんは「手作りのため大量生産できないことが課題だが、広く多くの人に発信していきたい」と話す。



大豆焼菓子「ソイジー」
グルテンフリーで健康志向の方にもおすすめ



Instagram



「NOSA I」の病虫害調査も栽培に役立っている。今後も続けてほしい」と話す灰谷組長(左)と奥村さん

ナシ栽培 霜害対策にスマート農業

加賀市奥谷町
奥谷梨生産組合

組合長
灰谷

信剛さん (43歳)

奥谷梨生産組合では、温湿度をデータ化するスマート農業システムを導入し霜対策などに役立っている。同組合では農家27件が32畝でナシ栽培に取り組む。以前は農家が個々に計測していたが、梨園地全体で7カ所に観測地点を設けた。奥谷地区の園地には高低差があり、上部と下部の気温は1℃以上異なる。観測を統一したことで、霜が降りやすい園地と降りにくい園地を明確化できたという。

現在、同組合では新規就農者が増加傾向にある。灰谷組長は「温湿度の『見える化』により、経験差があっても被害の傾向と対策が見えてくる。また、熟練の農家にとっても排除のタイミングがわかりやすい」と導入のメリットを話す。

組合員の奥村嘉康さん(62)は「温湿度がリアルタイムで分かるため、防霜ファンを動かす目安として活用している。放射冷却があるので完璧とは言えないが、早めに対策できるので以前より楽になった」と笑顔だ。

自然災害に負けない栽培ノウハウの共有と農業保険への加入による、万全の態勢で高品質の加賀梨生産に取り組む。

地域農業維持へ 多角的な取り組みを

羽咋市神子原町
株式会社 神子の里

代表取締役 武藤 一樹さん (47歳)



神子原米を使った味噌などを手に武藤さん

「美しい景観の棚田を持つ神子原地区の農地を守り、地域を盛り上げていきたい」と話す武藤さん。同市菅池町の古民家で自家焙煎珈琲店「神音カフェ」の経営もしており、地域農業の維持とにぎわい創出に尽力している。

「株式会社 神子の里」は平成19年に地元出資100%で設立された。農産物直売所では、地域住民が栽培した野菜などのほか、自社製造の商品を販売。特産品に付加価値を付けた味噌や酒などオリジナルの加工品開発もしておりオープン以来、売上は黒字を保っているという。

離農が進む神子原地区で棚田を守るため、ブランド米「神子原米」のブランディングに力を入れてきた。神子原米は中山間部に位置する同地域の棚田で、ミネラル豊富な伏流水と化学肥料に頼らない農法で栽培される。現在は11件の農家が年間35トンを生産している。

担い手不足解決に向けて

「高齢化に伴う担い手不足が大きな課題。若手の育成が急務」と話す武藤さん。主力生産者の平均年齢は70代。離農者の増加による耕作放棄地も存在する。改善に向け今年から、県内で農業研修を経た若手を、農業部門専任で正社員雇用し、農地保全に取り組む。また、羽咋市の地域おこし協力隊を1名受け入れ、市内の酒造会社と連携し「半農半酒」による通年雇用を実現する。

武藤さんが経営する神音カフェでは、地元の野菜を使用したカレーやスイーツ、自家焙煎コーヒーを提供している。その評判は口コミで広がり、地元客はもちろん遠方からのお客も多いという。



人気No. 1
の神子原米



今年発売の
神子味噌



Instagram



ホームページ

店舗情報

神子原農産物等直売所 「神子の里」
羽咋市神子原町は190
営業日：3月～11月 9時～18時
12月～2月 9時～17時

詳しくはこちら



9月から11月までのうごき

9月～ 果樹損害評価 (くり・かき) 開始

9月10日 麦共済令和6年産 申し込み開始

9月 余裕金運用管理委員会 理事会

10月 大豆共済損害評価

11月 監事会 中間監査

まず組合までご連絡を

共済事故発生時

職員が事故の現地を確認します。連絡が遅れると事故の原因が特定できなくなり、共済金をお支払いできないことがあります。

加入内容変更時

- 農機具の買い替え
○建物の建て替え
○加入名義の変更

加入内容の変更がありましたら、早めにご連絡をお願いします。変更の手続きが遅れると、被災時に共済金を受け取ることができないことがあります。

マイナンバー提出のお願い

NOSAI部長・損害評価委員の皆さんへ

NOSAI部長・損害評価委員の皆さんへの報酬等支払いにかかる書類作成の際に、マイナンバーが必要となります。

該当される方には、書留郵便で必要書類の提出を依頼しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
*組合から聞き取りの電話をすることはありません。

ニーズ調査実施中

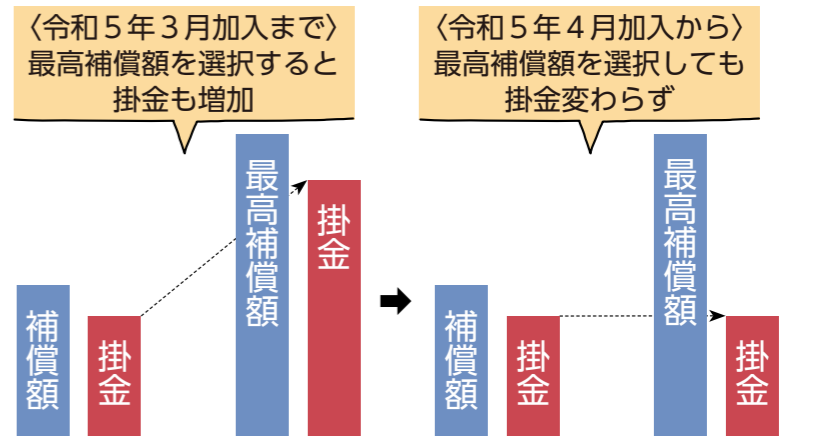
共済対象品目のうち、現在石川県で実施されていない品目について、加入希望がありましたら、組合までご連絡ください。

家畜共済 大切なお知らせ

令和5年3月加入までは、選択する補償額(共済金額)により掛金変動していましたが、令和5年4月加入からは補償額にかかわらず、過去の共済金の受取実績(病傷事故の発生状況)に応じた掛金となります。

一定の選択割合以上は補償額を上げても掛金は増えませんが、

最高補償額で加入し家畜の病気やケガに備えましょう!



<令和5年3月加入まで> 最高補償額を選択すると掛金も増加

<令和5年4月加入から> 最高補償額を選択しても掛金変わらず

掛金納入は口座振替で

コンプライアンスに沿った対策及び組合員の利便性向上を図る観点から、集金業務を原則廃止します。口座振替依頼書の提出をお願いします。

※自動引き落としが不能だった、組合事務所へ掛金を持参する場合を除く

口座振替依頼書提出の留意点

掛金等納入期限のおおむね2カ月前までに提出してください。届出印、口座名義フリガナの間違いはないかご確認ください。J A口座その他の金融機関では振替依頼書が異なりますので、ご注意ください。

令和6年1月20日 締切

損害防止事業 機器購入経費の一部を助成します

農作物共済、果樹共済及び畑作物共済事業の健全な運営を図ることを目的に、損害防止に要する対象機器を購入した経費の一部を助成します。

交付対象者

農作物共済、果樹共済及び畑作物共済加入者

なお、農業共済資格団体においては、当該団体の構成員(団体名簿を添付)も含まれます。ただし組合員のうち法人においては、当該法人代表者のみとします。平成31年1月1日から令和5年12月31日までに収入保険に移行した農作物共済、果樹共済及び畑作物共済加入者も対象とします。

交付申請をするときは

1台ごとの型式及び購入額が明記されている領収書(写し)等または購入を証明できるものを添付し、管轄のグループにお問い合わせの上「交付申請書」に必要事項を記入し、提出してください。

す。ただし、当年度に農作物、果樹、畑作物を栽培している方に限りません。

お便り コーナー

わがまちこの人のページがよかったです。会社員だった方が新規就農されていたり、若い方の活躍が楽しみです。(金沢市 Tさん)

「虹」夏号で全国表彰を受けた方が知っている方だと自分も嬉しくなります。(かほく市 Hさん)

「虹」は色々な農作物の栽培や生産者の工夫・挑戦が写真付きで紹介されているので、同じ場所で見ている感覚になります。(志賀町 Mさん)

収入保険のことが理解できました。加入について家族で考えてみます。(かほく市 Kさん)

皆さんからの声募集します

NOSAIや広報紙へのご意見、身近な話題や農業について思うことなどをお聞かせください。お寄せいただいた声はお便りコーナーで紹介させていただきます。

交付対象機器

令和5年1月1日から同年12月31日までの間に購入した以下の機器

1 背負式動力散布機・背負式動力噴霧機

1台当たり購入額の10分の1、または1万円のいずれか少ない額を交付します。1台当たり購入額：4万円以上に限る。

2 動力噴霧機(器)

1台当たり購入額の10分の1、または4万円のいずれか少ない額を交付します。1台当たり購入額：20万円以上に限る。

3 農業散布ドローン

1台当たり購入額の10分の1、または7万円のいずれか少ない額を交付します。1台当たり購入額：40万円以上に限る。

4 水田乗用管理機(ブームスプレーヤ)

産業用無人ヘリコプター
1台当たり購入額の10分の1、または10万円のいずれか少ない額を交付します。1台当たり購入額：50万円以上に限る。

5 スピードスプレーヤ(SS) NEW

1台当たり購入額の10分の1、または10万円のいずれか少ない額を交付します。1台当たり購入額：50万円以上に限る。

※組合員のうち法人においては、当該法人名義で購入した機器に限ります

詳しくは管轄のグループへお問い合わせください

石川県農業共済組合

■ 本 所 ■

〒920-0007
 金沢市田中町か 26 番地 1
 TEL 076-239-3111 (代)
 FAX 076-239-0069
 Eメール
 kouhou@nosai-ishikawa.or.jp

NOSAI石川
 ホームページ

NOSAI石川
 Facebook



各グループのお問い合わせ先は
 こちら

【本所別館】

〒920-0007
 金沢市田中町か 12 番地 1

加賀・能美グループ

TEL 076-239-2355
 (加賀市・能美市・川北町)

小松グループ

TEL 076-239-2355
 (小松市)

白山・野々市グループ

TEL 076-239-2555
 (白山市・野々市市)

金沢・河北グループ

TEL 076-239-2555
 (金沢市・かほく市
 津幡町・内灘町)

羽咋グループ

TEL 076-239-2455
 (羽咋市・志賀町
 宝達志水町)

七尾・鹿島グループ

TEL 076-239-2455
 (七尾市・中能登町)

【奥能登支所】

〒928-0313
 鳳珠郡能登町字天坂に 1 番地 1

奥能登グループ

TEL 0768-76-2251
 (輪島市・珠洲市・穴水町・能登町)

NOSAI石川広報紙「虹」
 秋号 vol.35
 2023年10月発行

実家の酪農に携わり一年目です。小さい頃から両親が働く姿を見て育ち、簡単な手伝いもしていました。子牛にミルクを飲ませたり、機械で出来ない細かな場所は手作業で清掃をしたりするなど重労働も多いですが、生き物を世話することによりがいを感じています。



内灘町 さわだ 澤田 たくま 拓真さん (25歳)

きらきらひかる

—えがお輝く石川の星—



加賀市 もとやま 本山 しゅんすけ 舜介さん (29歳)

実家は水稻農家ですが、普段は溶接の仕事をしています。田んぼに出ることや農作業が好きで、田植機やコンバインに乗り、手伝っています。農業の魅力は自然を堪能できることと、接点が少ない年上の人も世代を超えてコミュニケーションがとれることだと思います。

NOSAIクイズ
 自然災害にはオールリスク対応型の〇〇〇〇がおすすめです。
 〇に入る4文字をお答えください。

応募方法

クイズの答えと必要事項を明記してハガキ・FAXまたはEメールでご応募ください。正解者の中から抽選で、5名の方に図書カードを進呈いたします。当選者は氏名のみ次号に掲載させていただきます。

FAX 076-239-0069
 Eメール kouhou@nosai-ishikawa.or.jp

おもて

63 920-0007

金沢市田中町
 か26番地1

NOSAI石川
 クイズ係行

おんて

クイズの答え
 ・郵便番号・住所
 ・氏名・年齢・電話番号
 ・NOSAIへのご意見
 ・広報紙のご感想など

● 締め切り / 11月6日(月) 必着 ●

34号クイズ
 当選者(敬称略)

野竹 隆昭 辻 祥宏
 森山 保 森元 芳朗
 松谷 康之